

# ～救急診療科・集中治療部の紹介～



大津市民病院  
地域医療連携室  
だより  
●第27号●



看護師も集合!!  
よろしくお願いします

救急診療科診療部長  
こおぐち くにひこ  
小尾口 邦彦

救急診療科では救急初療とICU管理を二本柱として運営しています。

本院の救急体制は「ERおおつ」を標榜し、早期よりER型救急を運営してきました。ER型救急は、一次から三次まで重症度に関係なく受け入れ、初療医と各科専門医と迅速かつ密な連携を行っています。例えば、血栓溶解療法との適応となる急性期脳梗塞患者を地域の開業医の先生からご紹介いただきますと、ERおおつで救急診療科医師が初療を行い、ただちに脳神経外科医師が専門的治療を開始するといったように、より緊密なチーム医療を推進し治療成績の向上につながるよう努力しています。

本院のICUはクローズド型ICUと呼ばれるICU専従医による運営を行っています。日本においては一般にオープン型ICUが大半で、一般病棟と同じように各診療科主治医が点滴指示のみならず各種生命維持装置の管理も含めてそれぞれが行う形態が多いです。しかし、生命維持装置の高度化・敗血症等への治療の進歩によりICU専従医の必要性が叫ばれています。本院では、ショック状態を呈する患者に対して速やかに救急とICUが連携して動くことにより、救命率を向上させています。近年、高齢化に伴い複雑な病態を呈する患者が多く、より一層地域の開業医の先生方との連携の必要性を感じています。いっそうのご協力をお願いします。



## ～健康講座のご案内～

9月5日(月)

「生活習慣とおなかの病気」消化器科：若林 直樹

## ～NST勉強会のご案内～ ※筆記用具・電卓

9月8日(木)

ご持参下さい

「侵襲下の高血糖患者の栄養管理」内科：橋本 善隆

9月22日(木)

「クローン(Crohn)病患者の栄養療法」

消化器科：高谷 宏樹

※上記すべて17時半～9階会議室

## ～お知らせ～

地域医療連携室において、がん・難病相談を開始しています。がん拠点病院のがん相談センターと同様に、国立がん研究センター主催の「相談支援センター相談員研修」受講者が、ご相談に応じさせていただきます。